

PTAとして何をやるのか、 何ができるのか

高知県小中学校PTA連合会副会長 上田 大

令和七年八月四日、令和七年度高知県小中学校PTA連合会(以下、県P連)・高知県小中学校長会(以下、県校長会)懇談会がいの町にある中部教育事務所にて開催され、県P連からは会長・副会長の四名が参加しました。この懇談会は毎年開催されていますが、初参加の私は、校長先生方を前に何を話すのか少し緊張

して参加をしました。

【懇談会の趣旨】

県P連の役員と県校長会の各役員が意見交換を通じて相互理解を深め、一層の連携を図ることとしています。

懇談会ではまず両会の会長よりあいさつで始まり、自己紹介を経てそれぞれの事業内容についての説明がありました。県P連の北山会長は、あい



【県P連の事業内容】

組織の概要と年間の事業についての説明がありました。そして特に力を入れて話された四年後に控えている日本PTA全国研究大会高知大会についてでした。そのなかで「開催にむけて教育行政・学校・PTA等総ぐるみで取り組んでいきたい」と思っているのでは非

【県校長会の取組から】

「調査・研究部会」「対策部会」「情宣部会」の三部会で構成されており、各部会長から今年度の取組等について説明がありました。会長の須内校長からは、本年度の活動方針と重点項目について説明

がありました。そのなかで、今年の相次ぐ不祥事問題を受け、新たな重点項目として「学校安全と信頼される学校づくりの推進」を挙げております。その内容について「児童生徒の命を守り抜くため、学校等における防災を中心とした全ての安全

教育、安全管理の充実を図る。また、不祥事の根絶を目指す。計画的な服務研修等をおして不祥事を生じさせない組織風土の構築に努める」とありました。既に各校さまざ

【意見交換】

PTA・学校・行事等後の飲みニケーションの話、市町村でPTA活動や参加意識の違い、部活動の地域移行、昨年のプール事故を受けての話、学校の体育館へのエアコンの設置要望の話等、内容は多岐に渡りました。普段学校では話すことができない内容を、率直に伝えあうことができました。

なかでもが印象に残っているのは、北山会長から「困っていることやPTAに何か要望することはないですか?」という問いに対して、事前に教頭先生の業務が膨大だという話題があつたうえで、「教頭が担うPTAの

事務局業務の負担が大きい。一部でもPTAに移行することができたらありがたいと思う」という意見がありました。それぞれ意見が出るなかで「うちでは、地域コーディネーターにPTAの事務局業務を移行していくように取り組んでいる」と、ある校長からお話がありました。地域コーディネーターは、学校と地域をつなぐ調整役であり、立

場的には適しているなど私は思いました。とはいえ事務局機能は組織を運営するにあたって要であり、これまで教頭が担ってきた仕事や長年作りあげてきた仕組みを変えることは簡単なことではないと思います。参考となる事例を聞くことがで

【大阪地裁・二〇〇七年七月十日判決・賠償命令額三、〇〇〇万円】

前方不注意かつライト不点灯で走行していた未成年者(事故当時十五歳)の自転車、歩道を歩行中の男性に衝突し、死亡させた。

【神戸地裁・二〇一三年七月四日判決・賠償命令額九、五〇〇万円】

二〇〇八年、小学五年生(事故当時)男子児童が運転する自転車が発歩中の女性に衝突。女性は頭の骨を折るなどして意識が戻らない状態となつた。

被害者が死亡してしまった場合には、遺族は被害者が生きていれば得られたであろう額に慰謝料を合わせた金額、重度障害が残った場合には、一生涯にわたる介護費用の額などを加害者が負担する責任が生じることから、高額

の賠償命令が下されるのです。小さなお子様が加害者になった場合、「親としての監督義務を怠っていたもの」と捉えられること

ご存知ですか？

自転車事故による損害額は極めて大々なる場合があります！



【東京地裁・二〇〇七年四月十一日判決・賠償命令額五、四三八万円】

信号無視した男性の自転車、青信号の横断歩道を歩行中の女性に衝突し、死亡させた。

被害者が死亡してしまった場合には、遺族は被害者が生きていれば得られたであろう額に慰謝料を合わせた金額、重度障害が残った場合には、一生涯にわたる介護費用の額などを加害者が負担する責任が生じることから、高額

の賠償命令が下されるのです。小さなお子様が加害者になった場合、「親としての監督義務を怠っていたもの」と捉えられること

高知県小中学校PTA連合会の保護者の皆様へ

(2025年度版)
1年ごとの自動更新

高知県小中学校PTA連合会
こども総合補償制度ご加入のすすめ
(団体総合生活保険)

こども
傷害補償

個人
賠償責任

弁護士費用等
(人格権侵害等)

“もしも”に備えて様々な補償をご用意しています。

10%割引 適用 *1

*1: 割引の詳細は「こども総合補償制度の特典」をご確認ください。

保険期間

2025年5月1日 午後4時から 2026年5月1日 午後4時まで 1年間

申込締切日

加入依頼書からの申し込み 2025年4月25日
Webからの申し込み 2025年4月30日

加入方法

「重要事項説明書」「ご加入内容確認事項(意向確認事項)」を必ずご確認ください。
加入依頼書またはWebから申し込みいただけます。
詳細は次ページをご確認ください。

この保険は東京海上日動火災保険株式会社を幹事とした共同保険契約です。
引受保険会社および引受割合等については、「重要事項説明書」をご確認ください。

毎春、新入生へのパ
ンフレット
配布を行っ
ており、来
春も配布を
予定してお
ります。ま
た、在校生
のお子様も
ご加入いた
だけますの
で、是非ご
検討をお願
い申しあげ
ます。